

美しい瀬戸内の海を守ろう！ ～みんなの力できれいな渚に～

瀬戸内海沿岸の11府県と107市町村、さらに国土交通省の地方機関とで構成する「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」では、海浜の清掃活動・リフレッシュ瀬戸内に取り組んでいます。



当市では7月1日に、市海事振興会や地元自治会・市内企業・各種団体などおよそ500人の皆さんの参加をいただき、高須海岸において約5トンものゴミを回収することができました。



早朝からご苦労様でした

考古学が語る二千年前の西条 ～西条市歴史講演会～

岡山大学文学部の松木武彦教授（小松町出身）を講師にお迎えし「考古学が語る二千年前の西条」と題した歴史講演会が開催されました。



この講演会は小松史談会・小松公民館・考古歴史館が共催したもので、市内各地の遺跡から読み取ることのできる弥生時代の当市について考察する、非常に身近で興味深いお話となりました。約300人の受講者の皆さんは、遙か古代の歴史ロマンを楽しみました。



皆さん熱心に受講していました

当市の1次救急医療を担います！ ～休日夜間急患センター開所～



これまでの在宅当番医制に代わり、当市の1次救急医療を担う休日夜間急患センターの開所式が、6月30日に行われました。この施設は、市民の皆さんの利便性の向上や医師の負担軽減を図るために整備されたもので、障害をもつ方や乳幼児・高齢者にも優しい構造となっています。今後、市内の救急医療の充実に寄与することが大きく期待されています。



内科や外科の診察室以外に検査室や一般撮影室なども備えています

コミュニケーション教育を推進しています！ ～平田オリザ氏による講演会～



劇作家・演出家で、コミュニケーション教育の第一人者である平田オリザ先生をお迎えして、子どもたちに求められる意思伝達能力と、その育成の在り方について考える講演会を6月24日に開催しました。



当市では、多様な価値観を持つ人々と協力しながら、社会に貢献できる創造性豊かな人材の育成をめざし事業を展開していますが、パネルディスカッションでは、先生からそうした西条市の取り組みが先導的なものであるとの評価をいただくことができました。

講演に続き行われたパネルディスカッション

夏から始まるVへの挑戦!! ～若手選手の登竜門「V・サマーリーグ女子大会」～



サイン会や教室を通じて選手と交流することもできました

バレーボールVリーグ加盟の西日本のチームが、夏期の戦力強化を目的に実施する「2012V・サマーリーグ1次リーグ西部女子大会」。四国では初めてとなるこの大会が、総合体育館で7月6日から8日までの3日間にわたって開催されました。会場を訪れた延べ1600人の皆さんは、トップ選手のパワフルで躍動感あふれるプレーの連続で大興奮の様子でした。また、小学生・中学生を対象としたバレーボール教室も行われ、最高のお手本である現役選手から直接指導を受けられる、またとない機会となりました。

なお、大会の前日には参加各チームの選手らが市役所を訪れ、バレーボールに寄せる熱い想いや目標などを語ってくれました。